

委員長 では、定刻になりましたので、休憩を解いて再開いたします。（14時40分）
112ページの教育費から143ページの予備費まで、それと起債、168から183ページまで、個々の起債が載っておりますので、これについても質問に含めますので、よろしく申し上げます。御質問のある方は挙手をお願いいたします。

中津川委員 141ページの下段のほうですけども、保健体育総務費の中で、これ新規計上なんですけども、部活動地域展開推進事業が1,100万円ほど計上されています。これは中学校の部活動を地域クラブとしてですね、地域に展開するという経費で、先日のお話ですと今年度は調査研究をするような内容の説明があったと思うんですけども、具体的にちょっとどのような委託業務なのか、ちょっとその辺を確認させてください。

委員長 1点でよろしいですか。

中津川委員 はい。1点でいいです。

生涯学習推進課長 部活動地域展開の関係でございます。委託料のほうです。

基本的には、今、実証実験という形で、昨年9月から実運用をさせていただいておりますが、来年度についてもですね、基本的には4部活6活動というか、男女分かれている部もあります。具体的に申しますと、テニス、卓球、サッカー、バレーボール。テニスと卓球については、男女という形で分かれておりまして活動をしているところへの指導者の派遣業務及びコーディネーター業務というのが主な業務でございます。以上でございます。よろしくお願いいたします。

中津川委員 地域の中で、今、四つの競技ということなんですけども、これはクラブの運営主体というのはどういうふうにお考えなんですか。

生涯学習推進課長 基本的には委託業務でございますので、受託事業者については町の中の総合型地域スポーツクラブに委託をしている。主体については、基本的には部活動の延長線上ということですので、基本的には部活動と同じ生徒たちがその地域活動に携わっているというような形になります。よろしくお願いいたします。

中津川委員 今は国のほうも段階的な移行を推奨してはありますが、町としては本格運用というところがいつ頃開始の予定で進められるのか、ちょっと確認させてください。

生涯学習推進課長 基本、本格運用というか、基本的にもう何ですかね、よっぽどの大きな問題がない限りは、今のスタンス、文化部というところもちょっと懸念材料が大きなものですから、部活動全体地域移行という、正直まだなかなか難しい、ハードルがあるのかなと。ただ、運動部については、今の現状で進めることということで、大きな支障がない限りはそういったスタンスで事務サイドとしては考えています。以上です。

教 育 長 部活動の地域展開ですので、私のほうから少し補足をさせていただければと思っております。

もう既に昨年度の9月から全て土曜日、休日につきましては、部活動の地域展開、松田中学校については全てやっております。全部の部活がもう四つの運動部につきましては、土日、休日、総合型スポーツクラブに委託ですかね、しまして、そこから指導者を派遣していると、そういう形をもう取っております。

来年度、令和8年度なんですけども、検討事項の一つとしまして、吹奏楽部というのがあります。で、吹奏楽部も部活動ですので、本来的には地域展開で、休日も総合型スポーツクラブから指導者を派遣すると、そういう形を取りたいんですが、吹奏楽部については校舎内での活動になります。そうすると、アラームの解除というのが関わってくるんですね。そうすると、外部の人間にアラームを解除して校舎内に入るとするのは、非常に抵抗感がありまして、なかなかそこが踏み切れない部分がございます。

もう一つは、運動部については、地域の方々、やっている方々はいらっしゃるんですが、吹奏楽部の指導者となると指導者を探すのにちょっと苦慮する部分があると、そういうことがありまして、現在は一応運動部ということで考えてございますが、今後については、土日、休日につきましては、全ての松田中学校の部活動については地域展開していこうというふうに考えています。

中 津 川 委 員 地域には、松田町はスポーツ協会があって、いろいろと専門的にやられている方がいらっしゃるんですけども、スポーツ協会とは何か連携みたいなものというのはあるんですか。ちょっと確認させてください。

生涯学習推進課長 スポーツ協会の会員というか、各部の会員が指導に当たるということは、将来的にはあると思うんですけども、今現状で指導者の登録制度みたいな形の中で、スポーツ協会からその指導者登録という形は今のところ取っていないです。

ただ、今後の話としては、当然個人的な話、指導者という者の部分ですね、個人的な話もありますので、そこは適宜連携を取って、指導者の紹介とか、そういうところも連携を取らなければいけないとは思っています。以上です。

中津川委員 分かりました。ありがとうございます。なるべく地域の人材を有効に活用するように今後ともまた研究というかね、進めていただければと思いますので、よろしくをお願いします。終わります。

委員長 ほかに委員の方、意見ありましたらお願いします。

平野委員 1、2、3、これは今言っちゃったから3点あります。

137ページなんですけれども、文化財の関係です。多分去年から予算がちょっと落ちていると思うのは、これはあれですよ、大名行列の150周年が去年あったからですよ。それが今年はないからですよ。なので、平常の予算規模になっているのかなと思うんですが、先日、松田の仏像の悉皆調査の報告を出させてもらいましたけれども、本当にしっかりとした調査がまとまってよかったと思います。

それで、まだ指定になっていない文化財がいろいろあって、これから補助金を取って改修し、改修というか修理というか、そういうことをしていくためには、指定をもらっているほうが出しやすいというような話をちょっと聞いたりしました。で、この町指定文化財なんかの方向性、そういうものにの予算というのはどんな感じで考えているか、これが1点です。

それから139ページです。自主事業なんですけど、ちょっと本会議でもちょっと言ったんですけども、結局、これも予算もやっぱりかなり減っているのかなと思うんですね。430万円ぐらい全体で減っているのかなと思うんですが、そうすると縮小されてしまうのかなという懸念もありますけれども。宝くじのあれを取ってファミリー向けをやるという、そこは聞いたんですが、何かほか

には何か具体的に予定されていることがあるのか、お願いします。

それから141ページ、スポーツコミッションのところですね、一番最下段のところです。去年もこれ同じ2行があつて、スポーツコミッション事務局長と事務局員で同じぐらいの額が計上されていたなと思うんですが、去年の委員会では、その前の年、補助金が不採択になっていて、同様にもう一回上げましたみたいな感じだったんですが、今回はこれどうなんでしょうかというところで、取れて、それで無事運用が始まっているのかとか、もし始まっているなら具体的にどんなことをやっているのか、分かったらお願いします。以上3点です。

生涯学習推進課長 文化財の関係でございます。文化財の指定につきましては、現制度というか条例上の話として、所有者からの申出により、文化財保護委員会で諮問をかけた指定するというのは一応流れになっているものでございます。そこについては、事務局のほうからも所有者様のほうに、例えば必要であれば働きかけとか、そういったものをさせていただいた中で、今後、文化財保護委員会の意義としても保護活用という活用の部分も担っているものでございますので、そういったことの中で、必要に応じてそういった文化財指定を増やすというか、必要に応じてちゃんと指定していくような方向性は持っていきたいなと思っております。

2点目、自主事業の関係でございます。今年は70周年ということの冠の中でちょっとまとまった予算をお認めいただいたところでございます。具体的に申し上げますと、サンリオの部分がほとんど400万というところが、来年度はちょっと計上をしていないというようなところでございますので、予算の減については要因としてはその部分でございます。また、宝くじ公演につきましては本会議の中で説明をさせていただいたところでございまして、以外の具体的な部分で、まだ正直具体的に決まっているものはございませんので、ちょっとそこはいろんな皆様の意見等をお伺いしながらうまく活用できるように、頂いた予算を活用できるように進めさせていただきたいと思っております。

3点目、スポーツコミッションの関係でございます。7年度については、国の採択をいただきまして、今、実運用をさせていただいているところでござい

ます。なかなかすみません、情報を表に出す機会があまりなくて、今、この後、具体的な話としては、3月にばたばたと事業がありまして、先週、サイクリングに係る動画撮影をさせていただき、そういったことのサイトを立ち上げようと思っております。また、この後にサッカー大会を開催して、外部の方をツーリズムとして呼びすると。その中で、食、アスリート向けの食品開発の部分もこの事業の中に入っていて、今、ジビエバーといいまして、鹿肉を使った、何ですかね、食品ですね、そういったものの開発を行っており、そういった試食をしていただくとか、そういったものの事業を今年度行っております。

来年度予算につきましては、この拡充事業ということで、これを例えば食については、うまく販路に乗せるだとか、うまく例えばふるさと納税の返礼品につなげるだとか、そういったことに拡充事業としてつなげていきたいなと思っているところでございます。

そういったことの中での事務局長、また事務局員の報酬というようなところで計上をさせていただいているものでございます。以上でございます。よろしくをお願いいたします。

平野委員 ありがとうございます。いいですか。

文化財のことですね。そういうふうな手順がしっかりと決まっているということであれば、ぜひ所有者、それからあと文化財の委員会、協議をしていただいて、本当にこの間見たところ、実際、神奈川県博物館の先生が、これは直したほうが本当はいいんだよなというのが、やっぱりおっしゃっていたのもあったので、その辺のアドバイスも聞きながら、そしてなおかつ、もし必要なら補助金なんかは何とか推薦のあれをあげるからみたいなこともおっしゃったので、何かその辺をよく相談していただくと、また町の宝が一つ、二つ増えるのかななんて思いますので、それをぜひお願いいたします。

それから、サンリオがすごい高かったんだということで、なるほどなと思いました。具体、次年度か、まだ具体は決まっていないということで、いろいろな方の声を聞いて、よろしく申し上げます。そしてこの間もちょっとお願いしましたが、この分野は協働がしやすい部分もかなりあると思うので、ぜひ何か

声を、そういうものが好きな文化芸術が好きな層にいると思うので、一生懸命声をかけてくだされば、私なんかも協力して動いたり是可以すると思いますので、よろしくをお願いします。

そして、スポーツコミッションの補助金が採択されていたということで、よかったです。早速滑り出しているようですので、これはこの方向で、ジビエなんか絡まってくるということは、あちらのほうのね、ジビエのほうの活用にもつながることなので、ぜひ進展すると思います。要望です。回答はいいです。

委員長 ありがとうございます。ほかの方いかがでしょうか。

北村委員 5点、お願いします。

117ページ、英語教育推進事業1,278万9,000円。今年度1,454万5,000円から1,278万円と減額となっております。現在、今年度どの程度の頻度でオンライン英会話教育事業を行われているかも含めて、この今の時代、減額というのがあるのかなと何となく思いますので、そういったところをちょっとお聞かせ願いたいです。

続きまして、131ページ、会計年度任用職員給与費869万2,000円。今年度524万円から869万2,000円と増額で、支援教諭が2名から9名となっているのが要因だと思われます。なかなか幼稚園の先生は集まらないと言われているんですけど、集まりますかね、というところです。

続きまして、同じページ、131ページ、松田幼稚園整備事業ですね。施設整備事業280万円、具体的な事業内容をお願いします。

133ページ、今度は寄幼稚園の施設整備事業704万円。こちらについても具体的な事業をお願いいたします。具体的な内容をお願いします。

最後が、141ページ、部活動の地域展開、地域クラブ活動推進事業補助金。中津川委員から概略はお聞きして、なるほどなというようなところは理解いたしました。多分平日は今までどおりなんだけれども、土日、休日のほうを地域移行していくよという、多分流れたとは思いますが。この原資が国の補助事業だと思んですけど、いつまでとかそういう期限みたいなものがあるのか、それと

も、それがなかったりとかってすると、その後、町の負担とかというのはどう
いう考え方になるのか、その辺ちょっとお聞かせ願えればと思います。よろし
くお願いします。

委 員 長 それでは、今、5点出てます。初めに、一番初めに英語教育。

教育推進係長 まず、1点目の英語教育についてなんですが、この減額の理由なんですけれ
ども、令和7年度につきましては、オンライン英会話をもう初めてやるという
ことで、回線の改修工事ですとか、その辺りの工事費、見ておりました。今年
度整備をしまして、来年度につきましては整備後の環境の中でできるというこ
とで、その分マイナスとなっております。

オンライン英会話につきましては、今年度、各学年6回ずつということをや
らせていただいております。ただ、実績といたしましては、3年生が受験に入
るということで、一、二年生、回数増やして7回ずつで、3年生が5回という
形でらせていただいております。令和8年度につきましては、各学年、ま
た6回ずつという形で予算は計上させていただきます。

引き続きまして、松田幼稚園の会計年度の額がかなり上がっておりまして、
新規で3名増やしていかなくちゃいけないというふうに考えて計上させていた
だいております。集まっているのかという御心配いただいたところなんですけ
ども、なかなかやはり今のところは苦戦をしているところがございます。いろ
んな方法で、ハローワークに出したりですとか、広報、町のLINE、出させ
ていただいているんですが、なかなかやはり今免許持っている方、なかなか集
まらない状況なんです。この後、事務局といたしましても、各大学ですとか
短期大学ですとかそういうところをちょっと回りながら、できる限り人を集め
られるように尽力してまいりたいと思っております。以上となります。

委 員 長 次に、松田幼稚園と寄幼稚園ね。

教育総務係長 まず、131ページの施設整備工事、松田幼稚園の施設整備の280万円の件で
ございます。こちらは幼稚園の土地の整備工事ということで予算を出させてい
ただいているところがございます。幼稚園北側用地の駐車場整備に要する経費と
いうことで出させていただきます。以上です。

続きまして、寄幼稚園、133ページ、寄幼稚園の園舎改修設計委託料の件で
ございます。こちらの寄幼稚園は、昭和59年に建った園舎でございまして、こ
ちらのほうの改修工事、今、松田幼稚園、寄小学校等々今まで進めてまいりま
したが、同様に改修工事ということで進めるための設計の委託料を計上してい
るところでございます。説明は以上でございます。

委 員 長 最後、部活動の関係ですね。

生涯学習推進課長 部活動の補助金の今後ということですが、国のガイドラインで行きます
と8年度から10年度までがまずは改革実行期間というような位置づけでござい
ます。また、11年度から13年度までが改革実行期間の後期、前段が前期で、後
期が13年度までというようなガイドラインが示されているというところの中で、
この補助金が時限的なものなのかどうなのかというのも、まだ見通しが示され
ていないというようなところでございます。

ただ、ガイドラインの中には、基本的には団体が自主財源の中で運営する
というのが、まずは一つの指針、クラブチームとしての指針というのがあります
ので、これが継続的に補助金という形というのが続くかということ、やっぱり厳
しい面はあるのかなと。ただ、普通のクラブチーム、要は強化というか、強い、
上を目指しているようなものではなくて、生徒が運動に触れるというんですか
ね、そういう機会を創出するというところの位置づけの中では、そんなに高額
にしてはいけないと、部費というんですかね、月謝というか、そういったと
ころを示されているところでもありますので、そういったことの中で言うと、幾ら
かの補助金というのはやっぱり考えていただいているのかなというのをちょっ
と漠然とした答えになっちゃって申し訳ないんですが、具体的なものは示され
ていないというのが答えになります。以上でございます。

北 村 委 員 英語教育推進事業については、初年度は回線工事が残り、その分がマイナス
になって。承知しました。一般質問等々のときにも教育長がおっしゃって
いただいて、ああ、そんなことを、タブレットで1人ずつ、しかも先生も1人ず
つなんだというのは、すごいなというのはやっぱり認識してます。すごい、すば
らしい、やっぱり事業だとは思いますが、やっぱりそれが何かにつながっ

たみたいなところというのは、絶対、今度続ける上で、財政運営がきつくなっていく上で、やっぱり何かしらのデータを取ってなきゃいけないと思うんですよ、これは効果的ですよというところでは。それも含めて、どのようなデータ検証をされているかというところをちょっとお聞かせ願いたいです。

131ページの会計年度任用職員の給与費ですね。なかなか、それは実情は理解しているし、短大とか大学にも掛け合っとかというのは、もうぜひともやっていただきたいところだと思うんですけど、来年度1年間探したんですけど無理でしたというわけにもちょっといかない部分があって、ある程度のところでリスク管理というか、ちょっとこれ集まらなかったらこうしておかなきゃいけないぞというようなタイミングとして考えなきゃいけないタイミングがあるんじゃないかなと思うんですけど、スケジュール感として、じゃあ例えばですけど、ちょっと一般質問の中でやらせていただきましたけど、ちょっと支援教諭は無理だったから会計年度の事務のそこだけでも持ってこようかなみたいなのというような判断とあって、どのタイミングでどんなスケジュールでちょっと考えてらっしゃるのかなっていうところをお願いいたします。

131ページ、133ページの松田幼稚園、寄幼稚園の施設整備事業、内容は理解いたしました。将来的にこども園の話も含めての多分どちらにするのかというところ、まだ決定はされていないので何とも言えないとこだと思うんですけども、そちらも対応できるような園舎改修だったり、駐車場整備だったりというようなところをしていただければと思いますので、よろしく願いたします。

最後、141ページの部活動の地域展開については、ちょっとびっくりしたのは、最終的にクラブチームの自主財源というところがゴールなんだというようなところは、13年度までは補助金がね、改革後期ということをつくんだらうけど、その後は基本的にはこのクラブチーム化して自主財源を狙っているというような形だと、今ある形から随分ちょっと変わってしまうなという部分もあるので、じゃあ町として、部活動として、部活動みたいな形でクラブチーム以外

のところ残すのは何なんだとかという話を少しずつしていきなきゃいけないかなとは思っていますので、そちらについては要望でよろしく願いいたします。
以上です。

委員 長 それでは、1点目辺りが再質でお伺いしなきゃいけない内容だよね。

北村委員 はい、そうです。

委員 長 あと、幼稚園の整備事業と寄、松田のほうは、こども園の件の対応できるよ
うにということで、要望でいいですね。

北村委員 はい、大丈夫です。

委員 長 ということで、前半の質問ですね。

北村委員 ごめんなさい。103、会計年度任用職員が集まらなかった場合という話は、
ちょっと聞いていただきたい。

委員 長 はい。では、そういったことで回答お願いします。

教育推進係長 まず英語のオンライン英会話の効果検証なんですけれども、そのオンライン
英会話をした、そのことが要因で何かということ、ちょっと今のところ教育
委員会のほうではつかんでおりません。ただ、総合計画の中でこの英語教育
の事業を推進していく上でのK P Iにつきましては、中学3年生のときの英語
検定3級合格者の割合をK P Iにさせていただいております。そちらのほうで
効果検証をしているという状況になっております。

またですね、英語教育というところになりますと、英語教育実施状況調査と
いうものを国で行っております。その数値につきましても、教育委員会のほう
で確認をしながら、この松田町における英語教育、推進しているところがどの
ぐらいの効果を得ているのかというところは、効果検証をしているところでご
ざいます。

ちなみにですが、英語教育実施状況調査につきましては、C E F R、A 1相
当以上というものがどのぐらい、これも中学3年生の時点でのいるのかというよ
うな調査になります。C E F RのA 1というのが英検3級相当と言われている
ところなんです、その調査ではですね、令和5年度が20%、令和6年度が
46%、令和7年度は54%、そのC E F R、A 1の1級相当の子供たちが松田中

学校の中学3年生ではいるというような調査結果になってございます。

続きまして、会計年度さんの関係になるんですが、申し訳ございません。今、具体的な、見つからなかったときのスケジュール感というのは、まだ教育委員会のほうでもつくれておりません。ただですね、この支援教諭につきましては、来年度4月から入ってくる年少さん、かなりこの支援が必要なお子さんも多く入ってくるということで、早々に会計年度さんを探してやっていかなくちゃいけないというふうな危機感を持って、教育委員会としては取り組んでいるところでございます。私からは以上となります。

北 村 委 員 データ、そういう形でデータを取られているというようなことでしたら、それで結構ですので、それと併せてこういう事業が何につながるというのは、やっぱりデータ検証していかないと、多ければ多いほどいいんですけど、やっぱりね、お金は無限ではないところも、お金も時間も無限ではないところがございまして、引き続きよろしく願いいたします。

会計年度については分かりました。まずは頑張るということで理解いたしますので、やっぱり幼稚園の教諭不足ってどうしても事故につながるんですね。園バスに置き去りにされてしまったとか、起こるんで、頑張っているんだけど、幼稚園じゃ回らない事故が起こっちゃったという話では、ちょっとね、なかなかなので、短期決戦だと思いますので、何とぞひとつよろしく願いいたします。質問、以上で終わります。

委 員 長 続きまして、ほかに質問ありませんか。

吉 田 委 員 ページで言うと125ページの学校ICT、小学校の部分で学校ICT推進事業についてお伺いいたします。内容は1点です。

いまだにというか、インターネット等々の接続不良の話を児童や保護者からよく聞くんですけども、まず先に、町、学校、PTA等でも、何か協議をして調査をすとか、調査をしたとかというような話も聞いているんですが、この調査を实际したのか、それでその調査の結果はどうだったのか、それで今後見通しはどうかを伺いたしたいと思います。これだけせつかく1人1台ありながら、实际授業の中ではフリーズして動かなくなっちゃっているということが

多いということなんで、その辺の状況というのを聞かせていただきたい。

教育推進係長 今の吉田委員の御質問にお答えさせていただきたいと思います。

まず、その接続の調査は、既に行っております。各校でそれぞれなかなかつながりづらい理由等が判明してきております。特に125ページということは松田小学校さんに限ってはですね、W i - F i 自体はもう教室までしっかり届いているということなんですけれども、多くの生徒、児童がですね、一遍につなげてしまうとフリーズが起きてしまうという中で、教育委員会といたしましては、令和8年度の当初予算でプロバイダーを変える予算を取らせていただいております。それがなぜかといいますと、プロバイダーを変えることによってですね、イメージ的には高速道路の料金所が今までは2つしか料金所がなかったのを5つとかにして、今までそこで詰まってしまうのを多くの人が一遍につないでもスムーズにつながるような形にしていきたいというふうな形で、令和8年度の予算で計上をさせていただいております。

教育委員会としては、それをやることによってかなり状況が改善されるのではないかというふうに考えているところでございます。以上です。

吉田委員 ありがとうございます。結構でございます。

委員長 それでは、ほかに質問もないようですので、教育費から予備費、起債の内訳について終了といたします。

委員の皆さんにお諮りします。款別の質問は終了しました。この後に一般会計予算の全体を通じての質問と総括的な質問事項、これをお伺いすることになります。したがって、休憩をして職員の入替えが必要になります。このような内容で進行してよろしいでしょうか。

では、ここで暫時休憩といたします。職員の方、退席してください。あと、この後に20分からですね、3時20分から全体を通しての質問と総括的な質問を行います。そのときに管理職の方、またはお答えできる方の再度出席を3時20分をお願いしたいと思います。

それでは暫時休憩といたします。あとは、当然、副町長と教育長ももう少しお付き合いください。お願いします。 (15時11分)